

## 2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	LCA 小委員会	主 査 名：磯部 孝行 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会	委員長名：野城 智也
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	初年度：1) 国内外における LCA 評価を用いた各認証制度、規格の調査 2) AIJ-LCA ツール、データベースの改定 3) BIM を用いた LCA 評価手法の基礎的検証 2 年度：4) 建物の LCA 指針改定の作業	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：磯部孝行 (武蔵野大学)、幹事：鈴木好幸 (安藤・間) 委員：天石 文 (大成建設)、雨宮沙耶 (清水建設)、伊香賀俊治 (慶應義塾大)、伊藤優 (戸田建設)、掛上恭 (住友林業)、柿川麻衣 (ARUP JAPAN)、木原勇信 (鹿島建設)、小林謙介 (県立広島大)、鈴木道哉 (東北学院大学)、多葉井宏 (竹中工務店)、近田智也 (積水ハウス)、外岡豊 (埼玉大)、李柱国 (山口大)	
設置 WG (WG 名：目的)	住宅建設 WG (住宅設計例の LCA に関連する基礎データ収集と整備、住宅 LCA 評価の原単位データ整備など)	
2022 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/s5/">http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/s5/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1) 2021 年より AIJ-LCA ツール及びデータベースの改定作業を進め、概ね対応ができ、指針の書籍執筆への対応を検討している段階である。 2) 小委員会の活動成果として LCA 指針、ツール、データベースの改定に関する事項を 2022 年 3 月に開催された LCA 学会研究発表会した。さらに 2023 年 3 月にも 2022 年 3 月からの進捗を報告する計画である。 3) 2022 年の 6 月に LCA 指針、ツール、データベースの改定の進捗について公開形式での LCA 小委員会を開催。 以上、LCA 指針改定に向けた作業を集中的に取り組んでおり、公開に向けた準備を進めている。
委員会活動の問題点・課題	昨今、建物の LCA の社会ニーズが高まっており、AIJ-LCA ツール、データベースの改定に関する情報発信を積極的に行う。更に、実社会での活用事例などの情報を集約することに努め、評価の目安を社会に周知するとともに、原単位の拡充、社会ニーズへの対応についても検討する。